



クリスマスが今年も来ましたね。クリスマスはキリスト生誕を祝う日であるとともに、子供たちにとってはサンタクロースがプレゼントを持って来てくれる大事な日。ある説によると、サンタの原型はトルコ付近のカトリックの司教セント・ニコラウスが4世紀の初め、子供たちにプレゼントを配った習慣が始まりだとか。しかし、現在の赤い服に白いひげのイメージは、1931年にコカコーラのクリスマスキャンペーン用に作り出されたそうです。赤い服に白い髭、バラ色の頬、キラキラ光る瞳、笑いジワのチャーミングなサンタクロースが世界共通のイメージとしてその後定着したそうです。



今回は、すでに淀井病院に定着している褥瘡会議のご紹介。毎週木曜日に行っている回診のまとめを毎月第1木曜日に行っております。毎月の褥瘡の変化だけでなく最近ではその患者の栄養状態、感染症の状態などを把握するために右記のような表を作成しています。



急性期 慢性期 治癒



褥瘡回診		患者情報				
日時	名前	アルブミン mg/dL	WBC ×10 ³ /μL	CRP mg/dL	食事内容 kcal	摂取量
	黒田 雄	2.8	9.4	16.7	1150 kcal 朝食 900 kcal 昼食 250 kcal	
	黒田 真	2.9	9.22	10.22	900 kcal	

- Tissue non-viable or deficient
活性のない組織または組織の損傷
- Infection or inflammation
感染または炎症
- Moisture imbalance
湿潤のアンバランス
- Edge of wound-non advancing or under-mined
創辺縁の治癒遅延または皮下ポケット

一見ただの紅斑に見えていても実は深い褥瘡であったり、褥瘡の経過は様々です。最近ではTIMEコンセプトにのっとり、創部の湿潤環境を適切に保ち、デブリードメントを積極的に行っていくことが推奨されています。しかし、低栄養状態、感染症を伴っている患者において治癒は促進されません。



アルブミンが3.5mg/dlを下回ると褥瘡が発生しやすく褥瘡治癒には基礎エネルギー(BEE)の1.5倍以上の補給(30~35kcal/kg/日)と必要量に見合ったタンパク質の補給(1.25~1.5g/kg/日)が必要になります。亜鉛補給も創傷治癒に重要でありアルジネートはその補給に力を発揮します。

活動報告



第3回YODOe-RUNが鶴見緑地公園にて開催されました。令和最初のリレーマラソンということでTeam令、Team和として1チーム合計7名の計14名で参加してきました。秋晴れの中1周2.2kmのコースをたすきを繋ぎ走り抜きました。並べてみると毎回少しずつタイムが上がってきております。



- 第1回RUN 長居パークマラソン 3時間45分14秒
- 第2回RUN 大阪フル・リレーマラソン大会
 - チーム風 3時間38分21秒
 - チーム山 4時間04分20秒
- 第3回RUN おおさかシティリレーマラソン
 - チーム令 3時間29分59秒
 - チーム和 3時間29分59秒